

# DX推進ビジョン

 **AcialDesign**

We are SPORTS LIFEHACK COMPANY

2023年7月1日 制定

2023年12月1日 更新

代表取締役CEO 小園翔太

## 1. 社内DX推進による生産性向上

---

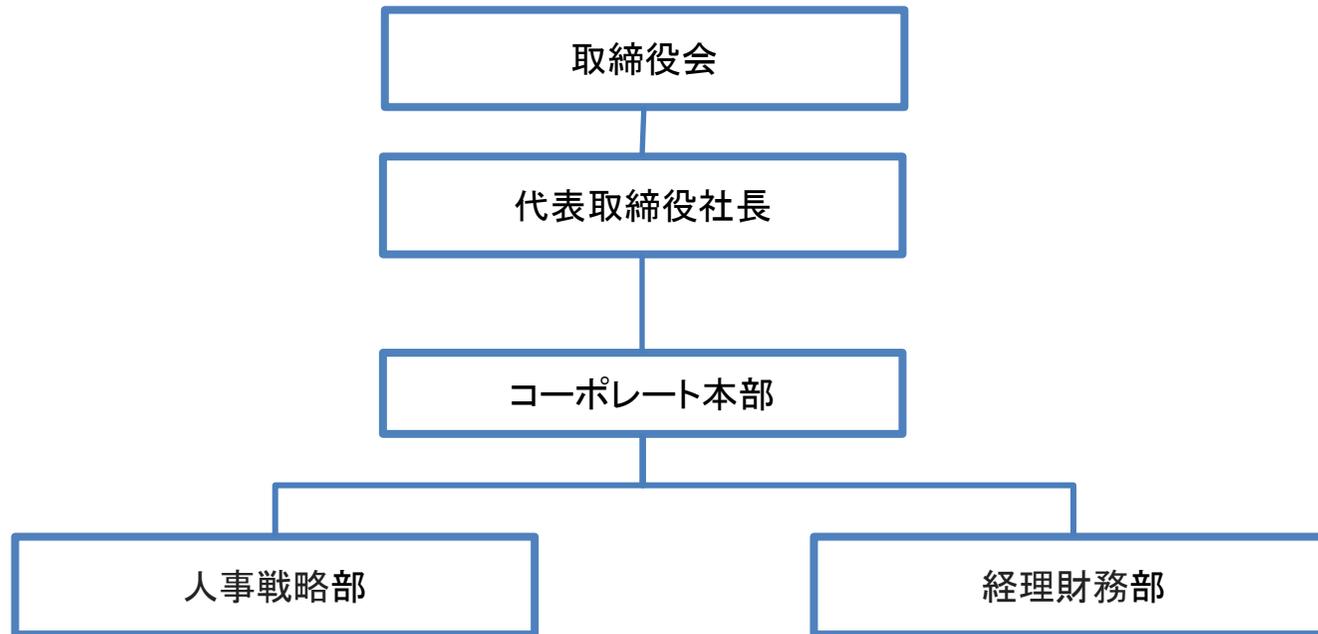
- (1) 人事管理システムの導入による人事情報の一元管理
- (2) 経費精算申請フローのデジタル化対応
- (3) 契約書類のデジタル化による管理工数の削減

## 2. DX人材育成

---

- (1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)
- (2) 技術認定の資格取得の推進(salesforce)

2023年10月よりDX推進強化における組織編制としてコーポレート本部内の  
人事戦略部と経理財務部が中心となり  
社内の課題解決を実現できる体制を構築しています。



1. 社内の紙管理の一部廃止
2. 経費申請のシステム化
3. 反社チェックシステムの導入
4. 契約書締結・管理のシステム化
5. e-learningを利用したDX人材育成

## DXビジョンに基づく推進項目

1. 社内DXの推進による生産性向上

2. DX人材育成

1. 社内DXの推進による生産性向上

2. DX人材育成

## 推進計画

(1) 人事管理システムの導入による人事情報の一元管理

(2) 経費精算申請フローのデジタル化対応

(3) 契約書類のデジタル化による管理工数の削減

(1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)

(2) 技術認定の取得(salesforce)

業務削減時間 **280時間**

資格取得者 **アドミニストレータ : 9名**

**ディベロッパー : 8名**

## DX戦略

### 社内DX推進による 生産性向上

紙で管理されていた人事情報を管理ツールを導入し、データベース化することで最適な人材配置の判断基準として組織強化に活用します。また、経費精算のワークフローシステムや契約書類のデジタル化の導入でバックオフィスから業務改善を推進し、生産性向上させることでサービス品質をあげます。

### DX人材の育成

自社のDX推進を図るため計画的な社内人財の育成によるITリテラシー向上と自社サービス促進のためにsalesforce認定資格の取得を目指します。

## 1. 社内DX推進による生産性向上

### (1) 人事管理システムの導入による人事労務の効率化

紙書類で保管していた人事情報をsmartHRを導入し、情報のデータ化及び一元管理を目指します。

### (2) 楽々清算の導入による経理業務の時間削減

レシートを紙で集めていたアナログな運用から楽々清算のWFを導入し、経費精算の管理工数を削減します。

### (3) 新規顧客との契約管理の向上

反社チェックシステムを導入し、契約前の企業に対するリスク回避作業の簡易化します。  
クラウドサインでの契約書締結による紙管理からのペーパーレスの推進を行います。

## 2. DX人材の育成

### (1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)

マナビDXを活用したDX人材の育成を計画します

### (2) 技術認定の資格取得の推進(salesforce)

クラウド認定の資格取得し、自社サービスレベルを上げ顧客のDX環境を向上させる。

当社ではDXの推進のために下記のような環境整備に取り組んでいます。

1. 人事労務業務の情報管理のためにsmartHRの導入
2. 経理業務の時間削減のために楽々清算の導入
3. 新規顧客との早期契約書締結に向けた書類のデジタル化
4. e-learningシステムを利用したDX人材の育成

現在、当社ではITツール導入による情報の一元管理、人事戦略部の効率化や経理財務部の生産性向上を目標に環境整備に取り組んでいます。

人事管理システムの導入による情報の一元管理は、単なる情報整理に留まらず組織構築における人材配置の分析など必要な取り組みと考えております。

経費精算もレシート管理など工数が掛かっていたが楽々清算を導入することで時間削減や、契約書類のデジタル化による管理業務の生産性を向上させることができました。

今後は顧客のDX環境促進に貢献するために従業員の技術レベルの向上に力を入れていきます。

社内業務システムおよびサプライチェーンのデジタル化など、ICT技術を活用することで「効率と生産性を高め、新たな価値を作り出す」取り組みを推進しています。

当社では、今後もDXの推進の状況につきまして、ホームページの「DX推進の取組み」として、随時、公開して参ります。